

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-40℃～+85℃ (注1)	保存温度範囲	-10℃～+60℃ (注2)	
	使用湿度範囲	40%～80%	保存湿度範囲	40%～70% (注2)	
	電 圧	AC 250V	UL・GSA 定 格	AC 30V	
	電 流	AWG 22～26 : 2A AWG 28 : 1A AWG 30 : 0.5A		AWG 22 : 2A AWG 24～28 : 1A AWG 30 : 0.5A	
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構 造	外觀, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電 氣 的 性 能	接触抵抗	100 mA (DC又は 1000 Hz) で測定する。	初期 : 30 mΩ以下	○	—
	絶縁抵抗	DC 500 Vで測定する。	1000 MΩ以上	○	—
	耐電圧	AC 650 Vの電圧を 1 分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	—
機 械 的 性 能	繰り返し動作	50 回の抜き差しを行う。	①接触抵抗 : 30 mΩ以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐振性	周波数 10～55 Hz, 片振幅 0.75 mmで 3 方向 各 2 時間試験する。	① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3 方向 各 3 回試験する。	① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 +40 ± 2℃, 湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。	①接触抵抗 : 30mΩ以下 ②絶縁抵抗 : 500 MΩ以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	温度サイクル	温度 -55 → +5～+35 → +85 → +5～+35℃ 時間 30 → 10～15 → 30 → 10～15分 を 5 サイクル 試験する。	①接触抵抗 : 30 mΩ以下 ②絶縁抵抗 : 1000 MΩ以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	半田耐熱性	【 リフロー半田付けの場合 】 (注3) 《 リフロー部 》 MAX 250℃ 10 秒以内 230℃以上 60 秒以内 《 予熱部 》 150～180℃ 90～120秒 リフロー炉に 2 回通し, 常温常湿中に 1 時間放置後, 試験する。 【 手半田の場合 】 半田ごてで 290 ± 10℃, 3秒の条件にて半田付けを行う。 但し, 端子に力を加えないこと。		○	—
	半田付け性	半田温度 230 ± 5℃, 浸漬時間 3 秒間の半田付けを行う。	半田浸漬面の 95 %以上が 新しい半田で濡れていること。	○	—
備 考					
(注1) 通電時の温度上昇を含みます。					
(注2) 基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。 基板搭載後、輸送時の一時保管は使用温湿度範囲を適用。					
(注3) 上記温度プロファイルは防湿梱包開封後168時間以内に適用。 防湿梱包開封後から168時間以上経過している場合は下記温度プロファイル条件を適用。 《リフロー部》 MAX 240℃, 10秒以内、230℃, 60秒以内 《予熱部》 150～180℃, 90～120秒					
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
	1	DIS-H-008928	HT. SATO	TS. FUKUSHIMA	14. 07. 16
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。			承認	TY. OMA	05. 08. 04
			検 図	HK. UMEHARA	05. 08. 04
			担 当	NS. HIROSE	05. 08. 04
			製 図	NS. HIROSE	05. 08. 04
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目			図番	SLC4-163554-03	
	製 品 規 格 表		製品名	DF11C-*DP-2V (57)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL543	1/1